

## 2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 1 月 29 日作成)

|                              |  |                                |                               |
|------------------------------|--|--------------------------------|-------------------------------|
| 小委員会名                        | 構造シーラント接着構法小委員会  |                                | 主 査 名：小野 正<br>就任年月：2008 年 4 月 |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)          | 材料施工委員会 (防水工事運営委員会)  |                                | 委員長名：梶田佳寛<br>主 査 名：土田恭義       |
| 設 置 期 間                      | 2008 年 4 月 ～ 2010 年 3 月  |                                |                               |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画<br>(箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガラスファサードの構造シーラント接着系に係わる調査研究</li> <li>・ 特にリブガラス支持構法に着目した技術指針を取りまとめて発行の予定</li> <li>・ 初年度：設計、材料、施工及び保全に係わる課題の整理と課題解決の検討</li> <li>・ 2009 年度：技術指針案の目次に沿って分担執筆し、発行</li> </ul> (注) 内容検討、査読とその対応のため、1 年延期の可能性あり |                                |                               |
| 委員構成<br>(委員名 (所属))           | 委員公募の有：委員公募したが、応募なし  |                                |                               |
|                              | 小野正 (清水建設), 檜垣恭一 (戸田建設), 宮内博之 (東工大), 石井久史 (新日軽), 磯崎敏正 (板硝子協会), 岩崎功 (信越化学工業), 大澤悟 (竹中工務店), 菊地哲 (AGC グラスプロダクツ), 田中敏也 (田中ガラス), 俵田忠明 (セントラル硝子), 野口修 (マサル), 久田隆司 (日本板硝子), 松尾隆士 (清水建設), 森秀之 (東レ・ダウコーニング)   |                                |                               |
| 設置 WG<br>(WG 名：目的)           | なし   |                                |                               |
| 2008 年度予算                    | 57,600 円 (申請額)   | ホームページ公開の有無：なし<br>委員会 HP アドレス： |                               |

| 項 目                            | 自己評価   |
|--------------------------------|--|
| 委員会開催数                         | 7 回 (年度内計画を含む)   |
| 刊行物<br>(シンポジウム資料等は<br>除く)      | 1. (書名) 無  |
| 講習会                            | 1. (名称) 開催せず <span style="float: right;">参加者数 名</span>           |
| 催し物<br>(シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)  | 1. (名称) <span style="float: right;">参加者数 名</span>                |
|                                | 2. (名称) 開催せず (資料名) <span style="float: right;">参加者数 名</span>     |
| 大会研究集会                         | 1. (名称) <span style="float: right;">参加者数 名</span><br>(資料名) 開催せず  |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等             | 1. 機会設けず   |
| 目標の達成度<br>(当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 設計、材料、施工及び保全に係わる課題を抽出・整理した<br>2. 全体目次と記述すべき内容の整理および執筆担当者を決定した |
| 委員会活動の問題点・課題                   | 1 年での指針作成、査読、発刊は、時間的に難しく、1 年の延長 (2011 年 3 月まで) を検討している           |

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。